

信州大学医学部保健学科・保健学科同窓会主催
市民公開講演会

生きてるって シアワセ！

講師 **大谷 貴子 先生**

全国骨髄バンク推進連絡協議会副会長

日時：令和5年6月24日(土)
13時00分～15時00分
(12時40分から参加可)

場所：オンライン配信 (ZOOMミーティング)
《学生会場：信州大学経法学部第2講義室》

※参加費無料・申込必要
(保健学科ホームページに申込フォーム掲載予定)



※感染対策に伴う人数制限の関係上、会場での聴講は学生のみとし、市民公開講演会としては、引き続きオンラインでの実施といたします。ご了承ください。

講師紹介

大阪市生まれ。1986年12月、千葉大学大学院在学中に白血病と診断され、親からの骨髄移植を受ける。その後日本でも骨髄バンクを作りたいと奔走し、1991年に日本骨髄バンク設立。現在取り組んでいるのは、骨髄バンクの整備にとどまらず、「がんと生殖」「病室にWi-Fiを」「AYA世代のがん患者さんのための在宅療養支援」「男性トイレにごみ箱を」「医療界の多様性を求める」など、多彩なテーマで活動を展開中。

2002年、NHK「プロジェクトX」に日本骨髄バンクの創設者の一人として出演。

2008年、著書を原作としたドラマ「30万人からの奇跡」放映。

現在は、全国骨髄バンク推進連絡協議会副会長に就任。

著書：

『生きてるってシアワセ！』（スターツ出版）

『霧の中の生命(いのち)―白血病を骨髄移植で治し、今日(いま)を生きる』（リヨン社）

『白血病からの生還―「霧の中の生命」増補版』（リヨン社）

問合せ先：信州大学医学部学務第2係(Tel:0263-37-2357)
玉井真理子研究室(e-mail: pcmottenaiyk@yahoo.co.jp)